

【概要】

近年、薬物治療の安全性と有効性の確保を目的として、「医薬品の適正使用」に対する認識が急速に高まっている。このような状況の中で薬剤師を取り巻く環境も大きく変化し、薬剤師がその専門性を発揮しながら医療チームの一員としての役割を担うことが社会的に求められている。またそのために取り組むべき業務も多岐にわたっている。

本講義では、「注射剤調剤」、「患者への服薬指導」、「処方箋と疑義照会」、「医療の安全管理」に関する基本的事項を修得する。さらに、これらの業務を通して、これからの患者指向の医療において、薬剤師がその職能を発揮し、かつ実践していくための応用的知識について学ぶ。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による